



本リリースはサイボウズ株式会社とサイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社の2社による共同リリースです。重複して配信される可能性があります。あらかじめご了承ください。

報道関係者各位

平成 19 年 10 月 4 日

サイボウズ株式会社

サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社

**サイボウズとサイボウズ・メディアアンドテクノロジーが
シンクライアント端末とグループウェアを介護老人保健施設アクアピア新百合へ納入
～ オフィス環境の最適化を実現 ～**

概要

ソフトウェアの開発・販売を手掛けるサイボウズ株式会社（本社：東京都文京区 代表取締役社長：青野 慶久（戸籍名：西端 慶久）以下 サイボウズ）と、その連結子会社で、サーバー・ベース・コンピューティング（SBC）により企業に安全で効率的な情報管理を提供するサイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社（本社：東京都文京区 代表取締役社長：土屋 継 以下 サイボウズ・メディアアンドテクノロジー）は、社団神緑会（所在地：神奈川県川崎市 理事長：石田 和彦 以下 社団神緑会）の施設である「介護老人保健施設アクアピア新百合」へ、シンクライアント「Nexterm」とグループウェア「サイボウズ Office」の納入を開始いたしました。

今回、アクアピア新百合へ納入したのは、Nexterm の省スペース型デスクトップシンクライアント端末「RT-500」と、サイボウズの中小企業向け Web グループウェア「サイボウズ Office 6」になります。「RT-500」は業界トップクラスの低消費電力で稼動し、「サイボウズ Office」は 2 万 5 千社を超える企業様に導入いただいている実績があります。

詳細

このたびサイボウズ・メディアアンドテクノロジーは、「アクアピア新百合」の要望である、(1)セキュリティの強化(2)運用・管理コスト削減(3)不要なインストールの防止(4)職場環境の整備(5)PC 操作の簡素化(6)省スペース(7)業務の効率化、という条件を満たすべく、「RT-500」、「Thinple Note TN50」と「サイボウズ Office 6」を提案し、納入に至りました。

アクアピア新百合の「RT-500」「サイボウズ Office 6」導入経緯については、以下の通りです。

導入経緯

社団神緑会の母体である「いしだクリニック」は、川崎市麻生区百合丘で15年間、脳神経外科、内科、整形外科として、地域医療に貢献してきました。平成16年10月からは高齢者の在宅支援の中核として「メディケアいしだ」を開設し、高齢社会の課題ともいえる認知症ケアや在宅介護にも取り組んでいます。これらの経験を生かして、さらに平成19年5月、多様化するニーズに応えるべく、介護予防とリハビリテーションの拠点として「介護老人保健施設アクアピア新百合」を新設しました。(<http://www.aquapia.or.jp>)

今回、「アクアピア新百合」の新規オープンに合わせて、Nextermのシンクライアント端末「RT-500」を20台、「Thinple Note TN50」を6台納入し、稼動いたしました。また、併せてサイボウズのグループウェア「サイボウズ Office 6」10ユーザー版から50ユーザー版へ増設が決まり、稼動いたしました。なお、「アクアピア新百合」「いしだクリニック」「メディケアいしだ」のITシステムの設計・構築・運用は株式会社匠技術研究所(本社：神奈川県川崎市 代表取締役社長：谷山亮治)が支援しており、システム評価を経た上で導入が決定したものです。(<http://www.takumigiken.biz>)

導入理由

アクアピア新百合で導入されたNextermのシンクライアントシステムとグループウェアの特長は次の通りです。

(1)セキュリティの強化

シンクライアントは記憶装置を有していないために、端末へのデータ保存が不可能となっています。万が一端末の盗難・紛失があっても情報漏えいを防止することができます。また、シンクライアント端末には情報が保存されないため、スパイウェアやウイルスに感染する心配がありません。

(2)運用・管理コスト削減

施設の新規オープンにあたり、消費電力の削減は重要な課題です。また、社会貢献の一環としてCO2排出削減につながる施策を計画していました。その点、「RT-500」は低消費電力稼動で(1)、また、電力増量による電気工事が不要です。また、Nextermのシンクライアント端末は純国産で品質が高いため、圧倒的な不具合実績の少なさを誇っています。このことはトラブル対応にかかる管理運用コストの大幅な削減に繋がります。

1 「RT-500」の消費出力はわずか6W。通常パソコンに比べると、約10分の1、また他社シンクライアント製品と比べても、約5分の1という省電力製品。

(3)不要なインストールの防止

Nexterm のシンククライアントは OS やアプリケーションをサーバーで一括管理する SBC (サーバー・ベース・コンピューティング) 方式を採用。端末ごとに行っていたソフトウェアの更新やバージョンアップ作業、パッチ適用作業を一括で行えます。アプリケーションのインストールは管理者にすべての権限があるため、ユーザーが個々で指定外のソフトをインストールすることはできません。また、Nexterm のシンククライアントは、以下の点においてもアクアピアの職場環境に適合しています。

(4)職場環境の整備

シンククライアントは OS やアプリケーションをサーバーで一括管理するため、個人による不正操作を制限することができます。外部人員の立ち入りやパートが多い職場では、パソコン操作の制限をすることで情報管理を徹底することができます。

(5)PC 操作の簡素化

Nexterm のシンククライアントは他社製品との連動により、各企業の環境に応じたサービスを提供することが可能です。アクアピア新百合の場合、株式会社きっとエイエスピー(本社：東京都新宿区 代表取締役社長：松田利夫)が販売するミドルウェア“GO-Global”を組み込むことによって、パソコン操作の簡素化を実現しました。

2 “GO-Global”は米国 GraphOn Corporation によって開発され、米国およびその他の国における登録商標となっております。“GO-Global”は、アプリケーションとデータをサーバー側で集約管理するシンククライアント環境を実現します。

(6)省スペース

Nexterm のシンククライアントは他社製品と比較して、スマートな背面装置ディスプレイが特徴です。机の上を省スペース化するだけでなく、オフィス全体の環境を整えます。介護施設のように個人情報を取り扱う事業においてセキュリティ対策は重要な課題ですが、Nexterm のシンククライアントはより高度なセキュリティ環境を提供いたします。また、それだけではなく、Nexterm のシンククライアントは圧倒的な省電力、また故障によるトラブルリスクの低減も可能とします。

(7)業務の効率化

社団新緑会（クリニック、アクアピアシ新百合、メディケアいしだ）は、サイボウズが提供する Web グループウェア「サイボウズ Office 6」を導入いたしました。「サイボウズ Office 6」には「スケジューラー」や「掲示板」機能が搭載されており、これらの機能を使うことで、スケジュール調整などの中間業務の省力化が可能になることはもちろん、各個人に閉じられがちだった知識やノウハウなども蓄積・シェアすることができます。その結果、企業の業務効率と知識レベルが向上し、会社全体の成長にもつながります。当製品は直感的なインターフェイスをベースに開発されていますので、パソコン操作に不慣れなスタッフでも簡単に使いこなすことができ、業務の効率化が進みます。

特徴

Nexterm

- ・ 7 年間に渡る豊富な導入実績
- ・ ハードウェア自体はもとより、組み込み OS・アプリケーションが強み
多様な提案パターンがあり、お客様の環境に合わせたカスタマイズが可能
【Ex.業務端末、コールセンター専用端末、特殊機械内蔵端末など】
- ・ 上記の経験を元に多様な組込カスタマイズのライブラリーを有している
短期間で安価な開発が可能
- ・ 純国産製品で、故障率が非常に低い
- ・ 海外製ではなく、純国産のシンクライアントで高品質
- ・ 圧倒的な低消費電力を実現

サイボウズ Office 6

- ・ 2 万 5 千社を超える企業の豊富な導入実績。市場トップレベルのシェアを誇る。
- ・ 約 10 分で簡単にインストールでき、すぐに使うことができる。
- ・ スケジュール調整などの中間業務の省力化が可能。
- ・ 社内の情報が蓄積されるので、個人の知識やノウハウなどをシェアすることができる。
- ・ 監視機能やアクセス権設定機能などが搭載され、セキュリティ面も安心。
- ・ 専門知識がなくても画面に従って操作するだけで、誰でも簡単にシステム運用が可能。

サイボウズとサイボウズ・メディアアンドテクノロジーでは、このたびの導入実績をふまえ、シンクライアントとグループウェア事業において、今後より一層のサービス拡充・体制強化を図り、顧客企業の価値向上に貢献してまいります。

サイボウズ株式会社

- ・ 設 立 : 1997年8月
- ・ 資 本 金 : 553,000,000円
- ・ 代 表 者 : 代表取締役社長 青野 慶久 (本名: 西端 慶久)
- ・ U R L : <http://cybozu.co.jp/>
- ・ 連 絡 先 : 〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 12F
TEL:03-5805-9037 / FAX:03-5805-9036 / MAIL:contactus@cybozu.co.jp

サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社

- ・ 設 立 : 1995年10月
- ・ 資 本 金 : 257,916,250円
- ・ 代 表 者 : 代表取締役 土屋 継
- ・ U R L : <http://www.cybozu-mt.jp>
- ・ 連 絡 先 : 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-5-11 新虎ノ門ビル 9F
TEL:03-3560-1368 / FAX:03-3560-1330 / MAIL:info@cybozu-mt.jp

この件に関するお問い合わせ

サイボウズ・メディアアンドテクノロジー株式会社 担当: 安田

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-5-11 新虎ノ門ビル 9F

MAIL: info@cybozu-mt.jp / TEL: 03-3560-1369 / FAX: 03-3560-1330

サイボウズ株式会社 担当: 村松

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 12F

MAIL: pr@cybozu.co.jp / TEL: 03-5805-9037 / FAX: 03-5805-9036

本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。